

国重要無形民俗文化財

秋田竿燈まつり

8月3日(水)▶6日(土)

問い合わせ▶秋田市竿燈まつり実行委員会(観光振興課内)☎(888)5602 / ホームページ <https://www.kantou.gr.jp/>

夜本番

日程▶3日(水)▶6日(土)

会場▶竿燈大通り

午後6時15分 交通規制開始

7時 竿燈入場

7時25分 演技開始

8時30分 竿燈退場

9時30分 交通規制解除

*秋田中央道路の交通規制は午後6時からです。規制箇所など詳しくはホームページをご覧ください。



昼妙技大会

日程▶4日(木)▶6日(土)

会場▶エリアなかいちにぎわい広場

〈雨天時はCNAアリーナ★あきた〉

午前9時〜午後3時40分

(6日は午前9時20分〜午後3時)

競技は、大若規定演技・大若自由演技・大若個人戦、小・中学生が出場する小若団体戦、大若と小若のはやし子方競技の6部門。

期間中正午から、ミニ竿燈の体験コーナー(参加無料)を行います。先着各100人。



関連イベント

◆赤れんが郷土館駐車場で竿燈実演(3日(水)〜5日(金))

国際教養大学竿燈会が演技を披露！おはやし子の演奏とともに、差し手の迫力ある演技をご覧ください。時間はお問い合わせください。

問い合わせ▶赤れんが郷土館☎(864)6851

*まつり期間中、赤れんが郷土館、民俗芸能伝承館、旧金子家住宅は、開館時間を午後7時まで延長します。

◆竿燈屋台村

▶八橋会場(スペースプロジェクト)

クト・ドリームフィールド)

…午後3時〜10時30分

2日(火)は前夜祭を開催！

▶中央会場(旧産業会館跡地)

…午後3時〜9時30分

問い合わせ▶竿燈まつり

実行委員会☎(888)5602



◆大町イベント会場▶当地グルメフェスティバル

…午後3時〜9時30分

問い合わせ▶フェスティバル実行委員会

(秋田商工会議所内)☎(866)6676

夜本番はゆっくり観覧席で！

・S席(中央道出入口壁上のひな壇)4千円

・A席(S席以外のひな壇)パイプいす▶3千500円

・B席(長いす)3千円

観覧席のお求めは、竿燈観覧席予約センター(秋田観光コンベンション協会内)へ。秋田市プレミアム付商品券も使用できます。事前に観覧席の空き状況をご確認ください。

☎(866)9977(平日午前10時〜午後5時)

■4・5日の催しは、新型コロナウイルスの影響により、中止または変更になる場合があります。また会場内ではマスクを着用するなど感染予防にご協力ください。

市外局番=☎018

第35回

秋田市夏まつり 雄物川花火大会



8月11日(木)19:30~20:15

* 荒天時は翌日12日(金)。

会場 雄物川河川敷

定員 40,000人程度

* 密を避けるため入場制限する場合あり。

今年度は、打ち上げ時間の短縮や入場制限などの感染症対策をし、3年ぶりに開催します。

夏の夜空を彩る大輪の花をお楽しみください！

当日の開催情報などは、市ホームページをご覧ください。

〈広報ID番号 1034842〉

= 観覧にあたってのお願い =

- ◆ 事前の検温、観覧時のマスク着用にご協力ください
- ◆ 会場・会場周辺での密集回避のため、警備員・スタッフの誘導に従ってください
- ◆ 観覧の際、高さのあるイスなどは使用しないでください(レジャーシートやブルーシートをご使用ください)
- ◆ シートは一定の間隔をおいて設置してください
- ◆ 会場での黙食にご協力ください。飲酒はご遠慮ください

問い合わせ

大会実行委員会事務局(西部市民サービスセンター内) ☎(888)8080



3年ぶりの開催!

新型コロナウイルス感染症 対策にご協力ください

- ◆ 例年実施している「ふれあい竿燈」と「市民パレード」は中止します
- ◆ ご来場の際は、「マスク着用」や「手指消毒」など基本的な感染対策にご協力ください
- ◆ 「ごっこいしよ」などかけ声はご遠慮ください
- ◆ 感染予防の観点から37.5度以上の発熱など体調の優れないかたは、ご来場をお控えください
- ◆ 有料観覧席での飲酒はご遠慮ください(飲食は可能です)
- ◆ 歩道では密を避けるため、座り込んでの観覧はお控えください
- ◆ 歩道では混雑を避けるため、場内アナウンスなどに従い右側通行にご協力ください

新会長から
ひとこと!



竿燈のパワーを会場で感じてください!
秋田市竿燈会 第10代目会長 加賀屋 政人さん

この春、会長に就任しました。3年ぶりの開催となる今回はまずは当日まで無事に開催されることを祈っています。まつりが中止となっていた2年間は、生きていく上での心の支えをなくしたような空白の時間でした。改めて、竿燈まつりは自分を奮い立たせてくれる、パワーをくれるものと実感しました。秋田の短い夏にとって、お祭りは欠かせないものです。ぜひ会場で体感いただき、みなさんにとっての活力になればと思います。市内中心部では、各竿燈会が本番に向けて練習を始めています。太鼓や笛の音が聞こえてくると思いますが、江戸時代から続くまつりにご理解とご協力をお願いいたします。